



古中だより「坂道」

<めざす生徒像>

- (知) 自ら学ぶ生徒
- (徳) 礼儀正しく思いやりのある生徒
- (体) 心身ともに健康な生徒

令和4年度 第15号

9月30日 発行

古殿町立古殿中学校
校長 上野 康生

～ 新人大会壮行会！ 頑張れ1、2年生！ ～

9月22日(木)に新人大会の壮行会が行われました。会では各部の選手一人一人が大会に向けた抱負を述べ、生徒を代表して矢吹優花さん(3年)が激励の言葉を贈りました。その後、3年生の岡部沙耶さんを中心とした応援団によるエールが送られ、選手を代表して男子卓球部の蛭田祐希部長がお礼の言葉を述べました。

新人チームによる大会は早い競技では夏休みから始まり、24日(土)に行われた石川支部秋季大会(結果は右下の通り)が中体連主催の唯一の大会です。今後、競技ごとに県南大会が実施され、県大会出場をめざすこととなります。新型コロナウイルス感染症の影響で9月は部活動中止日が多く、各部とも練習不足は否めませんが、**新人チームらしく、失敗を恐れず今できることを最大限発揮してほしい**ものです。そして、最大の目標である**来年6月の県南総合大会に向けて根気強く課題の克服に努めていってほしい**と思います。また、勝負事ですので、ぜひ勝利するということを目指して頑張してほしいと思いますが、**部活動を通して一人の人間として成長することが何より大切です。「一つのこと」に夢中になって取り組む姿勢、「辛いことがあっても根気強く練習に取り組む姿勢」、「仲間と協力して共に高め合う姿勢」、「感謝の気持ちを忘れず、誰に対しても明るくさわやかなあいさつができる礼儀やマナー」**など、いざ社会に出た時に必要となる大切な力を部活動を通して身に付けられることを忘れないでほしいと思います。

今回の壮行会では、**一人一人の決意発表や校歌など元気が足りなかったことは今後の課題だ**と考えています。さらに**心のエネルギーを高めて肝心なときに力を発揮できる、そんなたくましい古中生の姿を期待**しています。



石川支部秋季大会の結果

- バスケットボール部
 - 男子 対 石川中 惜敗
 - 女子 **準優勝** 対 浅川中 92-23 勝利、対 石川中 惜敗
- 卓球部
 - 男子団体 4校によるリーグ戦 惜敗
 - 女子団体 **優勝** 5校によるリーグ戦 4勝0敗
 - 男子個人シングルス **優勝** 佐藤 颯亮 **第3位** 田所 蓮生
 - 女子個人シングルス **優勝** 水野 夏希 **準優勝** 野村 榎音
 - 第3位** 石森まひろ **第3位** 高木 穂乃

～ 学級のために頑張ってください！ ～

9月22日(木)の全校集会で2学期の学級役員に任命書を手渡しました。新型コロナウイルス感染症の影響で全校集会の延期が重なり、遅くなってしまいました。申し訳ありませんでした。

2学期は行事が多く、学級の団結力を高める絶好のチャンスです。学級役員の皆さんは、学級担任とよく相談をしながら、**4月に立てた学級目標を達成できるよう、学級委員長を中心に協力して頑張ってください**。学級役員以外の生徒の皆さんも**一人一人が学級をよりよくしようという思いをもって、役員に協力してほしい**と思います。2学期の学級役員は以下の通りです。

	委員長	副委員長	書記
1年1組	小濱聖波	水野 麗	有賀羽美 水野結心
1年2組	渡邊圭斗	曾根柑那	瀬谷奏恋 水野夏希
2年1組	渡辺莉瑚	松井蒼空	緑川陽咲 青柳陸生
2年2組	水野花梨	有賀悠月	岡部仁美 水野 陵
3年1組	鈴木来夢	野崎未那	瀬谷響貴 岡部沙耶
3年2組	岡部将也	大樂歩未	野崎 瞳 鈴木大翔

～ テストは終わった後が肝心！ ～

本日、前期・2学期中間テストが終了しました。テストが終わって、ホッと一息という気持ちはよく分かりますが、ここからが肝心な時間です。来週から結果が配付されると思うのですが、**点数の善し悪しだけに一喜一憂し、さっさと解答用紙をファイルなどにしまい込んでしまい、きちんと反省しないといった光景**がよく見られます。これでは、学力は高まりません。**理解できない内容を理解できるようにすることが学習**なのです。できなかった問題の原因をさぐり、その原因が分かった時にはワークやすららドリルで類似問題に取り組む。原因や解き方自体が分からない時には教師や友だちに積極的に質問して理解を深める。このような粘り強い学習が求められます。テストはどうしても点数ばかりに目が行きがちですが、**自分の強みや弱点を具体的に知り、解決をめざすことが大切です**。保護者の皆様におかれましても、そういった視点でお子さんとテストの振り返りをしていただければ幸いです。



～ 再度大舞台へ！ ～ 酒井佑真くん(3年)、小針星砂くん(3年)の陸上での活躍はこれまでも紹介してきましたが、この度、全国規模の大会に出場することになりましたので、ご紹介します。2人とも頑張ってください。

- 酒井佑真くん JOCジュニアオリンピックカップU16陸上競技大会 砲丸投 10月21日(金) 愛媛県総合運動公園
- 小針星砂くん リレーフェスティバル2022(4×100Rの福島県代表選手) 10月1日(土)～2日(日) 国立競技場